

今年2回目の避難訓練を実施！～地震が発生した場合は、「あ・つ・ま・て」のお約束を守って！ <5/28>

5月28日(金)に避難訓練を行いました。今回は、園児たちが園庭で「朝の体操」をした後お部屋に入り、「朝の会」が始まってすぐの10時45分ごろに「地震」の発生を知らせる放送がありました。

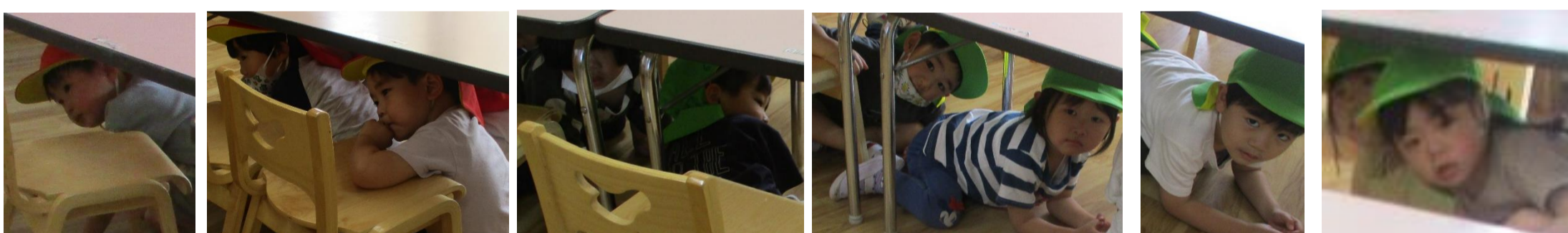


「地震です。地震です。園児は先生のお話を聞いて、すぐに机の下にもぐってください。」と2回の放送がありました。先生方は、「頭が机から出ないように、静かに机の下にかくれましょう。」と子ども達に指示を出しました。その指示に従い、子ども達はすみやかに机の下にもぐることができました。乳児棟でも繰り返し行っている訓練。子ども達の動きもスムーズです。お話をする子もいませんでした。次に、「地震が落ち着いたので、園庭に避難してください。」との放送が流れました。子ども達はお部屋から、それぞれの避難経路で園庭に避難しました。



園庭に集合し整列をした後、美奈先生から「今日の避難訓練について」のお話がありました。「前は、火事の際の避難訓練でしたが、今回は、もし地震が起きたらどうするか、どのように行動したらよいかについての訓練をしました。皆さんは、地震の放送が流れたときどうしましたか？」と美奈先生が問いかけると、多くの子が「机の下にもぐった。」と答えられました。「何でもぐったの？」と聞くと、年長さんの何人かから「頭を守るため」という答えが。何のために行っているのか、その意味をしっかりと理解できていて素晴らしいと感じました。次に、火事の際のお約束についての確認をしました。も……「戻らない」 お……「押さない」 か……「かけない」 し……「しゃべらない」 (多くの子がしっかりと答えることができました。)

次に、美奈先生が「地震の際のお約束もあるよ。」と言い、次のことを教えてくれました。
あ＝「あわてて外に飛び出さない」 つ＝「机にもぐる」 ま＝「窓から離れて、お部屋の真ん中に」 て＝「手を頭にのせてしゃがみましょう」



次に、園長先生から「今日の避難訓練」についての講評がありました。その中で、『あ・つ・ま・て』の『ま』は何だったかな？という問いかけがありました。すると、「窓から離れて……」と何名かの子が答えられました。次に、「窓から離れるのは何でだと思う？」という問いかけが。すると、「窓が割れて体が切れちゃうから」「窓がこわれてけがしちゃうから」と年長さんの何人かが答えました。これにはビックリしました。なぜ「お約束」が大切なのか、その理由をしっかりと理解しているのです。スゴイですね。園長先生から「今回も、落ち着いて避難することができました。」とお褒めの言葉をいただき、子ども達も嬉しそうでした。(写真) みんなしっかりと「机の下」にもぐることができました。(一番下) 先生の話、前を向いて聞くことができました。質問にも手を挙げて積極的に答えることができました。